

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2020年12月4日、株式会社エイチームは2021年7月期第1四半期決算に関して発表した。

四半期業績推移 (百万円)	FY07/19				FY07/20				FY07/21				FY07/21	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	(進捗率)	通期会予
売上高	8,927	9,597	9,504	9,123	8,148	7,866	8,386	7,339	7,493					
前年比	0.3%	4.7%	-7.5%	-2.3%	-8.7%	-18.0%	-11.8%	-19.6%	-8.0%					
売上総利益	7,162	7,719	7,545	7,206	6,340	6,079	6,347	5,318	5,638					
前年比	-3.6%	2.7%	-9.2%	-3.4%	-11.5%	-21.2%	-15.9%	-26.2%	-11.1%					
売上総利益率	80.2%	80.4%	79.4%	79.0%	77.8%	77.3%	75.7%	72.5%	75.2%					
販管費	6,677	7,027	6,547	6,569	6,190	5,887	5,638	5,096	5,259					
前年比	3.3%	9.4%	-0.2%	0.0%	-7.3%	-16.2%	-13.9%	-22.4%	-15.0%					
売上高販管費比率	74.8%	73.2%	68.9%	72.0%	76.0%	74.8%	67.2%	69.4%	70.2%					
営業利益	484	693	998	636	149	193	709	222	378					
前年比	-49.8%	-36.6%	-43.1%	-28.7%	-69.2%	-72.2%	-29.0%	-65.1%	153.7%					
営業利益率	5.4%	7.2%	10.5%	7.0%	1.8%	2.5%	8.5%	3.0%	5.0%					
経常利益	507	661	1,009	632	144	206	683	216	393					
前年比	-48.3%	-39.7%	-43.2%	-28.0%	-71.6%	-68.8%	-32.3%	-65.8%	172.9%					
経常利益率	5.7%	6.9%	10.6%	6.9%	1.8%	2.6%	8.1%	2.9%	5.2%					
当期利益	257	484	359	373	75	51	-510	-135	258					
前年比	-62.1%	-35.9%	-70.5%	-43.1%	-70.8%	-89.5%	-	-	244.0%					
当期利益率	2.9%	5.0%	3.8%	4.1%	0.9%	0.6%	-	-	3.4%					
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	(進捗率)	通期会予
売上高	8,927	18,524	28,028	37,151	8,148	16,014	24,400	31,739	7,493				22.4%	33,500
前年比	0.3%	2.5%	-1.1%	-1.4%	-8.7%	-13.5%	-12.9%	-14.6%	-8.0%					5.5%
売上総利益	7,162	14,881	22,426	29,632	6,340	12,419	18,766	24,084	5,638					
前年比	-3.6%	-0.4%	-3.6%	-3.5%	-11.5%	-16.5%	-16.3%	-18.7%	-11.1%					
売上総利益率	80.2%	80.3%	80.0%	79.8%	77.8%	77.6%	76.9%	75.9%	75.2%					
販管費	6,677	13,704	20,251	26,820	6,190	12,077	17,715	22,811	5,259					
前年比	3.3%	6.3%	4.1%	3.1%	-7.3%	-11.9%	-12.5%	-14.9%	-15.0%					
売上高販管費比率	74.8%	74.0%	72.3%	72.2%	76.0%	75.4%	72.6%	71.9%	70.2%					
営業利益	484	1,177	2,175	2,811	149	342	1,051	1,273	378				75.6%	500
前年比	-49.8%	-42.8%	-42.9%	-40.2%	-69.2%	-70.9%	-51.7%	-54.7%	153.7%					-60.7%
営業利益率	5.4%	6.4%	7.8%	7.6%	1.8%	2.1%	4.3%	4.0%	5.0%					1.5%
経常利益	507	1,168	2,177	2,809	144	350	1,033	1,249	393				78.6%	500
前年比	-48.3%	-43.8%	-43.5%	-40.6%	-71.6%	-70.0%	-52.5%	-55.5%	172.9%					-60.0%
経常利益率	5.7%	6.3%	7.8%	7.6%	1.8%	2.2%	4.2%	3.9%	5.2%					1.5%
当期利益	257	741	1,100	1,473	75	126	-384	-519	258				129.0%	200
前年比	-62.1%	-48.3%	-58.5%	-55.4%	-70.8%	-83.0%	-	-	244.0%					-
当期利益率	2.9%	4.0%	3.9%	4.0%	0.9%	0.8%	-	-	3.4%					0.6%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

セグメント別四半期業績 (百万円)	2019年7月期				2020年7月期				2021年7月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	8,927	9,597	9,504	9,123	8,148	7,866	8,386	7,339	7,493			
ライフスタイルサポート事業	5,173	5,191	6,013	6,148	5,521	5,148	5,467	3,957	4,744			
デジタルマーケティング支援ビジネス	5,030	5,039	5,858	5,981	5,367	4,999	5,330	3,804				
前年比	29.2%	18.8%	7.6%	20.3%	6.7%	-0.8%	-9.0%	-36.4%				
構成比	56.3%	52.5%	61.6%	65.6%	65.9%	63.6%	63.6%	51.8%				
プラットフォームビジネス	142	151	154	165	154	148	135	152				
前年比	132.8%	112.7%	13.2%	22.2%	8.5%	-2.0%	-12.3%	-7.9%				
構成比	1.6%	1.6%	1.6%	1.8%	1.9%	1.9%	1.6%	2.1%				
エンターテインメント事業	3,243	4,006	2,865	2,463	1,989	2,112	1,943	2,406	1,785			
EC事業	510	401	624	513	637	606	976	977	963			
営業利益	484	693	998	636	149	193	709	222	378			
ライフスタイルサポート事業	642	643	1,066	786	471	481	831	113	446			
エンターテインメント事業	274	611	372	275	43	197	170	366	93			
EC事業	-63	-68	-35	-44	-50	-54	52	9	74			
主要費用項目												
広告宣伝費	3,931	3,980	3,726	3,410	3,601	3,229	3,133	2,480				
ライフスタイルサポート事業	2,959	2,972	3,208	3,111	3,336	2,986	2,934	2,135				
エンターテインメント事業	835	910	396	212	179	173	125	228				
EC事業	54	44	63	36	46	53	50	102				
人件費/採用費	1,435	1,463	1,529	1,604	1,581	1,560	1,549	1,583				
キャリア手数料/支払手数料	1,304	1,592	1,289	1,201	1,054	1,099	1,147	1,359				
外注費/サーバー費	605	646	661	660	553	539	519	502				
オフィス賃料	292	293	296	296	287	286	282	285				
その他	876	930	1,005	1,316	923	960	1,047	908				
期末人員数 (人)	989	1,024	1,115	1,115	1,113	1,123	1,193	1,165				
ライフスタイルサポート事業	510	527	537	580	593	614	663	635				
エンターテインメント事業	327	340	328	378	368	359	380	382				
EC事業	60	59	54	56	56	57	59	55				
その他	92	98	196	101	96	93	91	93				

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

**ライフスタイルサポートの引越し関連事業で展開している引越し周辺サービス「エアコン取付け・取外し工事」などの外部委託費用については、2017年7月期までは「支払手数料」として計上していた。取引に対する同社および委託先の役割の変化を鑑み、外注委託に該当すると判断したため、2018年7月期より「外注費」として計上している。2018年7月期第1四半期における計上変更対象額は185百万円

2020年7月期第1四半期実績 (2020年12月4日発表)

概要

- ▷ 2020年7月期第1四半期実績：売上高7,493百万円（前年同期比8.0%減）、営業利益378百万円（同153.7%増）、経常利益393百万円（同172.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益258百万円（同244.0%増）。
- ▷ 達成率：2021年7月期通期会社予想に対する進捗率（2020年7月期実績に対する前年同期実績の進捗率）は、売上高22.4%（25.7%）、営業利益75.6%（11.7%）、経常利益78.6%（11.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益129.0%（前年同期は四半期純利益75百万円、通期実績は当期純損失519百万円）。通期会社計画は変更していない。
- ▷ 前年同期比8.0%減収：ライフスタイルサポート事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により主に結婚式場情報サイト「ハナユメ」が前下半期に引き続き、前年同期比で大幅に減少し、同14.1%減収。エンターテインメント事業は、既存ゲームが引き続き減収傾向にあり、同10.2%減収。EC事業は、オペレーション効率の改善・在庫管理の徹底・品揃えの見直しの奏功、およびコロナ禍での高い自転車需要などにより同51.1%増収。
- ▷ 同153.7%営業増益：ライフスタイルサポート事業は、「ハナユメ」が大幅減収となったものの、プロモーションを抑制し、デジタルトランスフォーメーションを効果的に推進し、同5.3%減益に留めた。エンターテインメント事業は、開発中の大型IPゲームの開発費用が先行しているものの、既存ゲームアプリの効率的な運用による収益最大化を重視し続け、同113.8%増益。EC事業は、セグメント利益74百万円と、増収と業務効率化により損益が改善（前年同期は損失50百万円）。売上総利益率は前年同期比2.6%ポイント低下の75.2%、販管費率は同5.8%ポイント低下の70.2%となり、営業利益率は同3.2%ポイント改善の5.0%となった。

セグメント別業績動向

セグメント別の業績動向は以下の通りである。

ライフスタイルサポート事業

- ▷ 売上高は4,744百万円（前年同期比14.1%減）、セグメント利益は446百万円（同5.3%減）。
- ▷ 売上高は、サービスごとで増減はあるものの、主に結婚式場情報サイト「ハナユメ」が前下半期に引き続き、新型コロナウイルスの影響（以下、コロナ影響）により前年同期比で大幅に減少し、事業全体でも減収となった。
- ▷ 前下半期にコロナ影響を大きく受けていたキャッシング・カードローン総合検索サイト「ナビナビキャッシング」は堅調に回復している。
- ▷ プラットフォームビジネスにおいて、プログラマのための技術情報共有サービス「Qiita（キータ）」が堅調に推移した。コロナ影響により事業展開に遅延が生じていたエンジニア採用支援サービス「Qiita Jobs（キータ・ジョブズ）」も順調に採用実績を積み上げている。
- ▷ セグメント利益は、「ハナユメ」が大幅減収となったものの、プロモーションを抑制し、デジタルトランスフォーメーションを効果的に推進した。サービスごとで増減はあるものの、引越し比較・予約サイト「引越し侍」などにおいてユーザー獲得効率が向上したことで、減益幅は前年同期比5.3%減にとどめた。
- ▷ 同セグメントの事業では、様々な事業領域において、個人の利用者に向けてサービスを展開する事業者と提携し、「三方よし」のサービス理念のもと、人生のイベントや日常生活に密着した比較サイト・情報サイト等様々なウェブサービスを展開している。
- ▷ 2020年7月期より、サブセグメント区分を「デジタルマーケティング支援ビジネス」と「プラットフォームビジネス」の2つに変更した。また、2021年7月期より、「プラットフォームビジネス」において展開していたヘルスケア領域のEC（「minorie（ミノリエ）」など）を「その他」と区分した。
- ▷ 「デジタルマーケティング支援ビジネス」は、オウンドメディア等を通じて、提携事業者へ見込顧客を送客するデジタルマーケティング支援を中心に、スピーディに事業を横展開できる特徴を持つ。多様な事業領域におけるサービスを急速に立ち上げ、拡張させることで、収益を積み上げるビジネスモデル。個人の利用者へは基本無料でサービスを提供し、パートナー企業に見込客を紹介することに対する紹介手数料及び成約報酬が主な売上高である。
- ▷ プラットフォームビジネスは、アプリケーションやウェブサイトなどを通じて情報を集めた「場」を提供し、ユーザーデータの蓄積と活用、そして独自価値の向上により、市場での優位性を構築し、さらにデータを活用したソリューションを提供することで、価値向上のサイクルを回していくビジネスモデル。主な収益は広告収入や有料会員向けの利用料、ツールやECなどのソリューション提供による売上高。現在は、ヘルスケア・エンジニア領域においてプラットフォームを展開している。

エンターテインメント事業

売上高は1,785百万円（前年同期比10.2%減）、セグメント利益は93百万円(同113.8%増)となった。

- ▷ 売上高は、既存ゲームアプリが減少傾向にあり、前年同期比減収となった。
- ▷ セグメント利益は、開発中の新規大型IPゲームの開発費を先行して計上しているものの、既存ゲームアプリの効率的な運用による収益最大化を重視し続け、同増益となった。
- ▷ 同セグメントでは、自社で開発したオリジナルスマートデバイス向けゲームアプリを、Apple Inc.が運営するApp StoreおよびGoogle Inc.が運営するGoogle Play等を配信する専用のプラットフォームを通じて提供している。ゲームアプリ

自体は基本無料で提供し、ユーザーがゲームをより効率よく進めるためのアイテムを購入することで、そのアプリ内アイテム購入代金が主な収益となる。

- ▷ 近年のグローバルにおけるゲーム市場環境の変化・ユーザーニーズの変化、技術の進化等を踏まえ、エンターテインメント事業はスマートフォンゲーム専業から脱却する。スマートフォンゲーム、PCゲーム、コンソールゲームを含むグローバルゲーム市場全体をターゲットに、グローバルで人気のIPと提携し、マルチデバイス展開を中長期方針とし、さらなる成長を狙う。

EC事業

売上高は963百万円（前年同期比51.1%増）、セグメント利益は74百万円（前年同期は50百万円の損失）。

- ▷ 引き続きオペレーション効率の改善および在庫管理の徹底、品揃えの見直しなどが奏功した。また、コロナ影響により、「三密」を避ける外出手段として、引き続き高い自転車需要が追い風となり前年同期比増収増益となった。
- ▷ 同事業では、東海、関東、関西3カ所に物流倉庫を構え、国内外から仕入れた200種類以上の完成品自転車を自社で在庫を持ち、専属のプロ整備士により整備された完全組立自転車をオンラインで販売し、自宅まで配送する国内唯一の自転車専門通販サイトを展開している。
- ▷ 主な収益は自転車の販売代金である。
- ▷ 自転車通販サイト「cyma-サイマ-」は、2013年12月にサービスを立ち上げて以来フルフィルメント*の強化に努め、段階的に投資を重ねてきた。引き続き「自転車を買うならサイマ」というブランディングを目指すとしている。

*ネット通販における受注管理、在庫管理、ピッキング、商品仕分け・梱包、発送、代金請求・決済処理等、通販ビジネスで最も重要なコアプロセス全般を指す。また、苦情処理・問い合わせ対応、返品・交換対応等のカスタマーサポートや顧客データ管理等の周辺業務も含まれる。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp